

早稲田大学芸術功労者

阿刀田 高

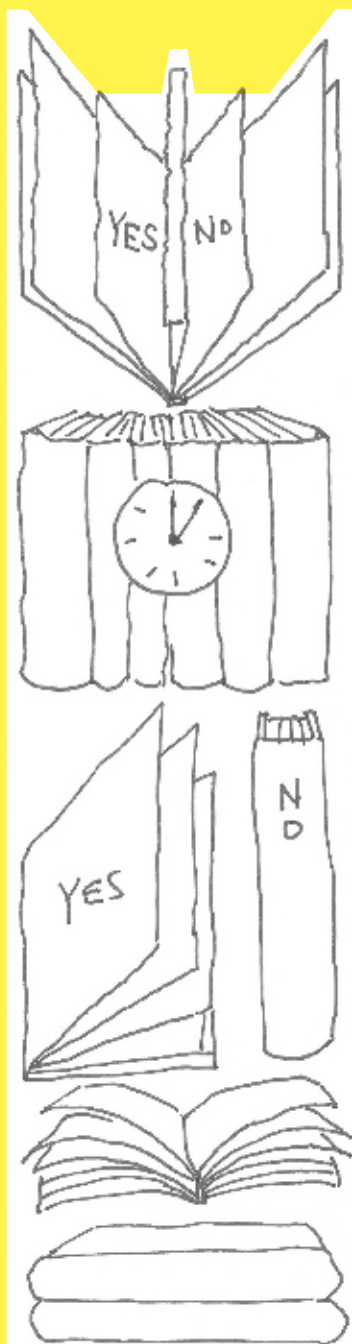
講演・朗読会

小説と早稲田

—YES & NO—

阿刀田 慶子 朗読

「花あらし」



日 時：2014.2/10 (月)

会 場：なかのZERO小ホール

プログラム：13:00 開場 13:30 開演 16:00 終了予定

第1部：阿刀田 慶子 朗読「花あらし」

第2部：阿刀田 高 講演「小説と早稲田 -YES & NO-」

主 催：早稲田大学エクステンションセンター 早稲田大学文化推進部

共 催：なかのZERO指定管理者

後 援：中野区

入場無料 要事前予約

早稲田大学エクステンションセンター中野校開校を記念し、
本学の芸術功労者であり日本を代表する作家・阿刀田高氏による
講演・朗読会を、なかのZERO小ホールにて開催します。

第1部は、パートナーでもある朗読家・阿刀田慶子氏に、「花あらし」を朗読していただきます。
朗読でしか味わえない臨場感で、阿刀田作品を新たな感覚で楽しんでいただけます。

第2部は、阿刀田高氏が作家の立場からユニークかつ絶妙な切り口で
「早稲田と小説」をテーマに語ります。

◆ プロフィール



阿刀田 高 (作家) *Takashi Atouda*

早稲田大学第一文学部出身。直木賞選考委員。15代日本ペンクラブ会長。文化推進部
アドバイザー・コミット委員。1976年「冷蔵庫より愛をこめて」でデビュー。1979
年「来訪者」で日本推理作家協会賞、同年短編集『ナポレオン狂』で直木賞をそれ
ぞれ受賞。1995年『新トロイア物語』で吉川英治文学賞を受賞。2003年紫綬褒章、
2009年旭日中綬章を受章。11年早稲田大学芸術功労者として表彰される。2012年
より山梨県立図書館長に就任。日常の裏側を垣間見る独自のブラックユーモア、そして
ギリシア神話やシェイクスピア作品などを平易に読み解いた作品などに定評がある。



阿刀田 慶子 (朗読家) *Keiko Atouda*

1990年に社会福祉法人・日本点字図書館朗読奉仕員として活動を開始。朗読の研鑽を
積むかたわら、阿刀田高を講師とする催して短編小説を朗読して各地を廻った。海外
にも進出し、ニューヨーク、ロサンゼルスで朗読を行った。2001年より、阿刀田高が
結成した「朗読21」公演に毎年出演し、短編小説の魅力を朗読で訴えている。日本橋
高島屋「阿刀田慶子朗読サロン」および読売・日本文化センター荻窪「阿刀田慶子の
朗読の部屋」、早稲田大学エクステンションセンターの講師を務める。近年は早稲田大
学、筑波大学にて朗読を行い、若い世代にも朗読の魅力を伝えている。

◆ 交通アクセス

JRまたは東京メトロ東西線の中野駅南口から徒歩8分

※駐車場はございませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用くださいますようお願い致します。

◆ お申し込み

なかのZERO生涯学習活動支援課

受付期間 2013年12月1日(日)～2014年2月7日(金)

電話またはWebにてお申し込みください。

電話 03-5340-5011

Web [ないせすアカデミア http://nicesacademia.jp/](http://nicesacademia.jp/)

※定員に余裕がある場合、当日会場での受付も行います。

要事前予約

早稲田大学
エクステンションセンター
中野校(2014年4月開校)



入場無料
全席自由

【講演会に関するお問い合わせ】電話 03-5340-5011 (なかのZERO)

2014年4月 早稲田大学エクステンションセンター 中野校開校

来春、JR中野駅の北西に建設中の早稲田大学中野国際コミュニティプラザの1階に早稲田大学
エクステンションセンター中野校が誕生します。中野校では、文化的成熟度の高い土地柄を生かし、
武蔵野にゆかりのある小説や演劇、音楽などさまざまな講座を計画しています。また、企業の第一線
で活躍されている方や文化人、研究者の方を招き講演や討論を行う「自由討究」や、グローバル
人材の育成を目指す中野国際コミュニティプラザの場を意識した異文化理解の講座なども展開する
予定です。どうぞご期待ください。

※講座パンフレットは、2014年2月発行予定です。資料請求はこちら➡

